

外部人材活用促進事業の概要について

- 人材不足に悩む企業の中核人材の確保に向けて、副業・兼業、プロボノ等外部人材の受入れ側となる企業の機運醸成と環境整備を図るため、各種ツールを活用したセミナー等を開催する。
- 外部人材と共に経営課題解決に挑む地域の身近なロールモデルを創出し、普及拡大を図るため、モデル創出としてマッチング支援を実施する。
- 同時に、地域における各支援機関等と意識共有を図り、地域の中小企業等への外部人材活用を多角的な視点から促し、面的な普及啓発を行う。

東北地域の中小企業等の
外部人材活用の促進

成果報告
イベント
(2~3月)

事業実施報告、
モデル事例を
紹介するイベ
ントを実施。

広報動画の作成（～8月）

- ・地域の先行事例である企業を8社程度取材し、動画を作成。
後述のセミナー・勉強会の他、HP等で公開する。

セミナー・勉強会等の開催（7月～10月）

- ・上記で作成した動画を活用し、企業の実例を示すことで、
副業・兼業・プロボノ人材等の外部人材活用を身近でかつ有効だと
感じさせるセミナーや勉強会等を開催する。
(1ヶ月に1~2回を目安に、6回程度)
(うち支援機関等に向けたものを1回実施)

モデル創出（マッチング支援）（～12月）

- ・地域にとってモデルとなる業種や規模、課題（テーマ）等を絞り、
課題の整理・人材要件の整理等、マッチングに向けた支援を実施。
(15件程度)

外部人材活用に関する評価基準の検討

- ・外部人材活用により中小企業等に生じる変化や成果を可視化するため
組織指標や経済指標を検討する委員会を開催し、議論を行う。
有識者5名程度、4回程度の委員会開催。